

平成28年度  
四倉中学校

# 学校だより

7月20日(水) 第15号

文責 校長 中根 猛

## 充実した1学期でした 明日から夏季休業スタート

71日間の1学期が終了し8月24日(水)までの35日間の夏季休業に入ります。終業式では、有意義な夏休みにするために次のことを話しました。

- 命を大切にすること。(水の事故、交通事故、不審者被害、携帯スマホ、熱中症)
- 地区の行事などに積極的に参加すること(7/30 四倉夏祭り)
- 生活リズムを崩さないこと。(3点固定:起床時間・学習開始時間・就寝時間)
- 読書に励むこと。
- 家の仕事を分担すること。

終業式の後に代表生徒による発表を行いました。1学年は、新妻紗玖良さん。2学年は、松岡駿君。3学年が、吉田祐大君です。1学期の反省と夏休みに向けての決意などが発表されました。せつかくの夏休みですから、普段出来ないことに挑戦するのに良い機会だと思います。有意義な35日間を過ごして、元気に2学期が迎えられるように支援していきたいと思います。

ところで、8月25日(木)から2学期が始まります。毎年のことですが、登校を渋る生徒が増える傾向にあります。理由は、様々ですが、夜更かし、昼夜逆転による生活リズムの乱れ。夏休みの宿題を終えていない負い目などが、多いようです。生活のリズムを崩さずに、計画的に夏休みを過ごさせたいと思います。まずは、3点固定の時間を守ることがポイントです。夏季休業中にお子様の様子で心配なことがありましたら学級担任までご相談下さい。なお、8月13日(土)、14日(日)、15日(月)の3日間はお盆休みのため教職員は出勤しませんのでご了承下さい。

## 認知症講座を開催しました

7月15日(金)5校時に1年生を対象に認知症講座を開催しました。講師は、木村医院の木村守和先生、四倉・久之浜大久地域包括支援センターの社会福祉士の皆さん、楽寿荘職員で本校学校評議員の酒井弘文様、総勢8名の皆様にお越しいただきました。

まず、木村先生から認知症について理解を深めてもらうための講義をしていただきました。その次に、認知症の方にどう声かけをして支援したらよいかロールプレイを見せていただきました。道案内するときには、具体的に伝えることが大切だと教えていただきました。その後、小グループに分かれて「認知症で道に迷っているお年寄りにどのように声かけをするか」という課題について考えました。どのように声かけをしたらよいかあれこれ悩みながら一生懸命に考えを出し合っていました。その後、挙手をして発表をしてもらいました。積極的に手が上がり二つのグループの代表がロールプレイを行いました。発表したのは、次の皆さんです。

1組 井上優斗君(中学生役)と愛川雄大君(お年寄り役)

2組 渡邊妃真里さん(中学生役)と佐藤悠雅君(お年寄り役)

「おじいさん、どうしたんですか」「家が近いから、一緒に行きますよ」と気遣いながら優しい声かけをしてくれました。木村先生から二人の声かけは、とてもよかった。大変優しい声かけだった。お年寄りは、よく見えなかったり、よく聞こえなかったりする可能性があるのでお年寄りの顔の前に自分の顔を持って行ってゆっくり話しましょうと教えていただきました。最後に、3組の西山はなさんが「認知症の方にどのように接するのか学びました。生活の中に役立てていきたい」とお礼の言葉を述べました。

会が終わって、木村先生が「医療系の仕事は、人と一対一で接するやりがいのある素晴らしい仕事です。生徒の皆さんに是非、いわきで活躍して欲しい」とおっしゃられていました。進路を考えるきっかけになればと期待します。

## 四倉夏祭り 7月30日



四倉夏祭りが7月30日(土)に開催されます。毎年、部活動ごとにユニフォームやお揃いのTシャツを着て参加しています。昨年は、生徒、保護者の皆さん合わせて400名を超える参加者でいわき踊りを踊りました。今年は、その人数を上回る参加者が予定されています。部活動保護者会の皆様、PTA役員の皆様には、生徒の踊りの後についていただき、途中の休憩のたびに冷たい飲み物などを提供していただきました。熱い中を踊りますので、熱中症予防には、欠かせたくない今年も、中学生の元気な踊りで祭りを盛り上げたいと思います。ご支援、どうぞよろしくお願ひ致します。当日の日程は、17:30までにふくまる前駐車場集合完了。18:00に開会式。みつわタクシー前に移動して18:30に踊りがスタートします。20:30に駅前薬のマルト駐車場にて解散予定です。なお、開会宣言を野球部主将の金丸達哉君が行います。